



第28号
2025年10月発行

 医療法人財団 立川中央病院
介護老人保健施設
アルカディア

<https://www.arcadia-kaigo.com/>



長く続いた暑さが鳴りを潜め、徐々に冬の足跡を感じる10月。
冬を感じはじめる時期ですが、昨今の地球温高の影響で、1日ごとの寒暖差が激しい
日もありますので、体調に気を付けてお過ごしください。



今回のFIELDで紹介するのは、冬も徐々に近づいてきたため、冬に多くなる「**火災**」への対策、当施設で行っている「**消防**」について説明していきたいと思います。
消防と言っても消防士の方の様に建物全体に広がった炎に立ち向かい消火するわけではありません。
炎が発生した際に行う初期の消火活動と避難口へのご利用者様の避難を行い、消防士の方へ繋いでご利用者、そして職員自身の命を守るために行う活動です。

消火設備

消防活動する為に必要な消火設備ですが、皆様が御存じの消火器、消火栓、スプリンクラーが施設で備え付けられています。施設の地下から屋上まで各フロアに設置されています。消火器などは皆様が面会する時にフロアの隅などをみると各所にあるのが確認できると思います。



消防活動

設備について知って頂いたので、次に消防活動について説明させていただきます。当施設では定期的に火災発生を想定した消防訓練を行なっています。訓練は前述した火災発生の際に行う、初期消火とご利用者の避難を想定したものを、重要なものと心掛けて消防訓練を行っています。



・消火器
各フロアに複数設置されています。
初期消火に使用。

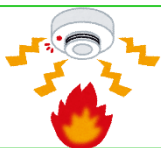


・消火栓
消火器で火が消えない場合に使用。



消火器を持ち、初期消火に向かう様子

消防訓練を行う際は、消火班と避難班に分かれての訓練を行っています。消火班は消火器を使った初期消火に消火栓を使った消火活動。避難班はご利用者を避難場所へ誘導、またその際に怪我人を想定して、担架を利用しての避難訓練を行います。



火災発生時を想定した訓練を当施設では行っています。ですが、何よりも大事なことはその火災が発生しない「**安全な環境**」を提供する事です。そのためには施設の清潔保持、設備の定期的な点検を行う事で漏電と埃が原因の出火やガスによる事故など想定される事故原因を防ぐことが大事です。起きた事を想定した消防訓練を行う事はもちろん大事ですが、当施設で安心して過ごせる様に環境の維持を行い、これからも皆様が安心して施設をご利用できるように、努力することも大事にしています。

・消火班の訓練場面 初期消火



・避難班の訓練場面 担架で負傷者の避難中



館内放送にて全フロアに 火災発生を伝える場面



ここまでご覧いただきありがとうございました。今回の内容以外にも、「介護・看護・医療・栄養・介護保険」などのお悩みがございましたら、お気軽にご相談ください。



042 (569) 3900 (代)



info@arcadia-k
aigo.com

介護老人保健施設
アルカディア
東京都武蔵村山市三ツ藤1-9-8-1



<https://onl.sc/YPR5Zeu>



<https://onl.sc/m~WFFgc>



<https://onl.sc/NbWrxPm>

ホームページ <https://onl.sc/IcQixTi>

◇ホームページでは施設内や行事等の紹介もしております。

◇施設見学をお受けしております。ご興味のある方は左記の連絡先までまでお問い合わせください。

◇次回は1月発行予定です。次回も、皆様へお役立ち情報等をお伝えします。

近隣地域向け
「FIELD〜フィールド」
をご覧ください
誠に有難うございます。